

平成十九年四月十三日提出  
質問第一七九号

## 歪曲された歴史的事実の是正に関する質問主意書

提出者  
西村真悟

## 歪曲された歴史的事実の是正に関する質問主意書

一定の歴史的事実が歪曲されたまま喧伝されて後世に伝えられることにより、国家に重大な謂れ無き損害を与えるに止まらず、子々孫々にわたる民族の名誉を汚し続けるとするならば、現時点においてその歴史的事実の歪曲を正すことは未来に対する私達の責務であるところ、この度のアメリカ下院におけるいわゆる従軍慰安婦への謝罪要求決議案、中国政府の言う日本軍の南京における三十万人虐殺および中国政府の言う日本軍による中国での化学兵器の大量遺棄という三例を点検しても、これらはその前提たる歴史的事実が歪曲されているにもかかわらず、そのまま現在に至るも事実として喧伝されてきたことによつて民族の汚名として世界的に定着しかねない事態に至っていると判断せざるを得ないのであり、その対策は、緊急を要すると考える。

従つて、次の事項について質問する。

一 政府は、いわゆる従軍慰安婦の日本政府もしくは日本軍による強制連行はなかったと認定しているのか、あつたと認定しているのか、回答されたい。

二 政府は、日本軍の南京攻略戦において、日本軍が中国政府が言うように三十万人の中国人を殺害したと

認定しているのか、認定していないのか、回答されたい。

三 一九九五年五月、江沢民中国国家主席は、モスクワにおいて、日中戦争において三千五百万人の中国人が犠牲になったと発表した。政府はこの通り認識しているのか、回答されたい。

なお、中華民国政府は、日中戦争による中国人犠牲者を当初は三百二十万人、次に五百七十万人とし、中華人民共和国政府は、二千六百八十八万人としていて、今は三千五百万人としているが、政府は、何故このように中国政府の言う犠牲者数が激しく変遷するのか、その理由を把握しているのか、把握しているならその訳を説明されたい。

四 政府は、日本軍が中国大陸に、次のように中国政府が言う数の毒ガス弾、即ち、始めの中国政府の主張は二百万発、次の主張は七十万発、最近では四十万発を遺棄したと認定しているのか、認定していないのか、回答されたい。

仮に、政府が日本軍が毒ガス弾を遺棄したと認定しているならば、何発遺棄したと認定しているのか回答されたい。

五 当職は、歴史的事実の歪曲が、単なる現在の損害賠償額の増減に関わることに止まらず、子々孫々にわ

たる民族の名誉を汚すことになるならば、まさに今、真正面から敢然と断固としてその歪曲された事実の是正に取り組み民族の名誉を守らんとすることは、政治の神聖かつ重大な責務であると思料するものであるが、政府は如何に考えられているのか回答されたい。

右質問する。